

## お詫び

『国民経済雑誌』第216巻第1号(平成29年7月号)、96頁表1の2行目の「TFP」の印刷が不鮮明でした。お詫びいたしますとともに、以下に再掲いたします。

表 1 空港の効率性分析に関する先行研究

年	著者	モデル	対象国・地域	分析年	空港数	インプット	アウトプット
1997	Gillen et al. (1997)	DEA	US	1989-1993	21	滑走路数 ゲート数 ターミナル面積 従業員数 手荷物集荷ベルト数 駐車場台数	乗降客数 貨物取扱量
1997	Hooper and Hensher (1997)	TFP	オーストラリア	1988/89 -1991/92	6	航空系収入 非航空系収入	資本ストック 人件費 その他支出 (資本・人件費以外)
1999	Parker (1999)	DEA	イギリス	1979-1995	22	従業員数 投入資本 その他営業費用	総収入 旅客数 貨物・郵便取扱数
2003	Pels et al. (2003)	DEA SFA (production)	ヨーロッパ	1995-1997	33	空港総面積 固定スポット数 オーブンスポット数 滑走路数	発着回数
2003	Oum et al. (2003)	EW-TFP	アジア ヨーロッパ 北米	1999	50	従業員数 滑走路本数 ターミナル総面積 ゲート数 営業費用(資本・労働を除く)	乗降客数 貨物取扱量 発着回数 非航空系収益(指標)
2003	横見 (2003)	DEA	イギリス	1975-2001	6	従業員数 営業費用	発着回数 or 商業収入
2004	Yoshida and Fujimoto (2004)	DEA EW-TFP	日本	2000	67	滑走路総延長 ターミナル総面積 アクセス費用 従業員数	乗客数 着陸回数 貨物取扱量
2007	Barros and Dieke (2007)	DEA	イタリア	2001-2003	31	人件費 資本金 人件費を除く営業費用	便数 乗降客数 貨物取扱数 航空系収益 ハンドリング収益 商業収益
2008	Fung et al. (2008)	DEA	中国	1995-2004	25	滑走路総延長 旅客ターミナル面積	旅客数 貨物取扱量 発着回数
2008	Oum et al. (2008)	SFA (cost)	アジア オーストラリア NZ ヨーロッパ 北米	2001-2004	109	従業員数 滑走路本数 ターミナル総面積 営業費用(人件費を除く)	乗降客数 発着回数 非航空系収益
2008	尾関 (2008)	DEA	日本	1997-2003	53	滑走路総延長 ターミナル総面積 従業員数	乗降客数 発着回数 貨物取扱量
2010	Tovar and Martín-Cejas (2010)	SFA (production)	スペイン	1993-1999	26	従業員数 空港面積 ゲート数	発着回数 平均機体サイズ 非航空収益比率
2012	Scotti et al. (2012)	SFA (production)	イタリア	2005-2008	37	1時間あたりフライト数 スポット数 ターミナル延床面積 チェックインデスク数 手荷物受取所数 従業員数	発着回数 乗降客数 取扱貨物量